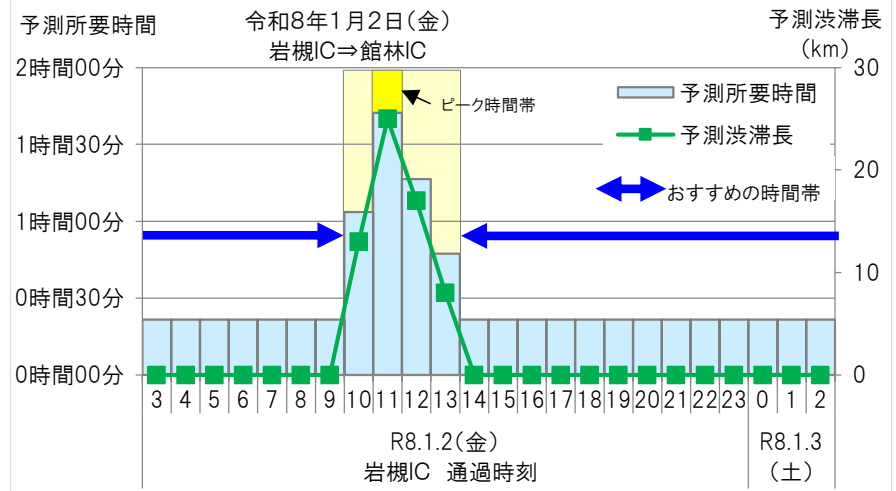


【別紙2】 特に長い渋滞の回避例

①1月2日(金) E4 東北道(下り線)羽生PA付近を先頭とする渋滞〔最大25km〕

- ◆ 岩槻IC⇒館林IC区間を走行する場合、渋滞のピークは11時で、渋滞がない場合に比べ約4倍(約1時間40分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 館林ICを9時よりも前または14時以降に通過する場合の所要時間は約25分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。

位置図



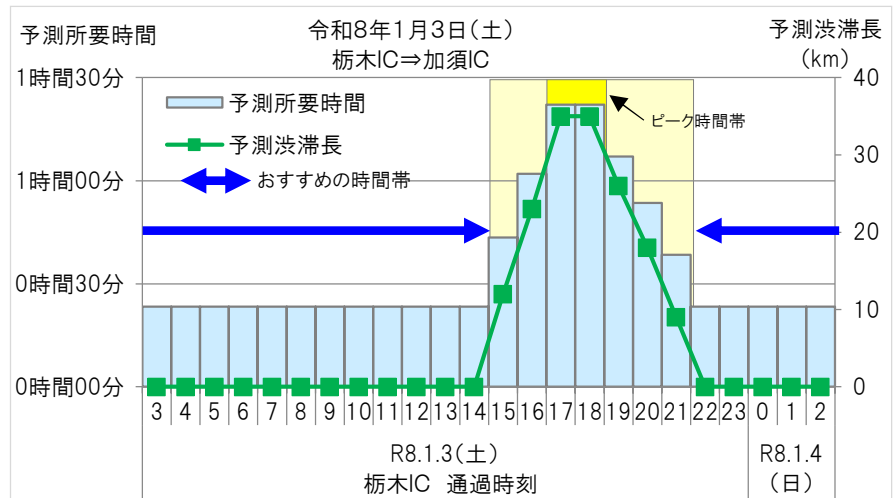
◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

羽生PA付近では下り坂から上り坂に変わるサグ部で無意識な速度低下が起きやすく渋滞が発生してしまいます。渋滞ポイント標識により速度低下ポイントをお知らせしていますので、周りの車に気をつけ速度回復をお願いいたします。

②1月3日(土) E4 東北道(上り線)加須C付近を先頭とする渋滞〔最大35km〕

- ◆ 栃木IC ⇒ 加須IC区間を走行する場合、渋滞のピークは17～18時で、渋滞がない場合に比べ約3倍(約1時間20分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 栃木ICを15時よりも前または22時以降に通過する場合の所要時間は約25分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。

位置図



◆ 渋滞原因: サグ部等での速度低下

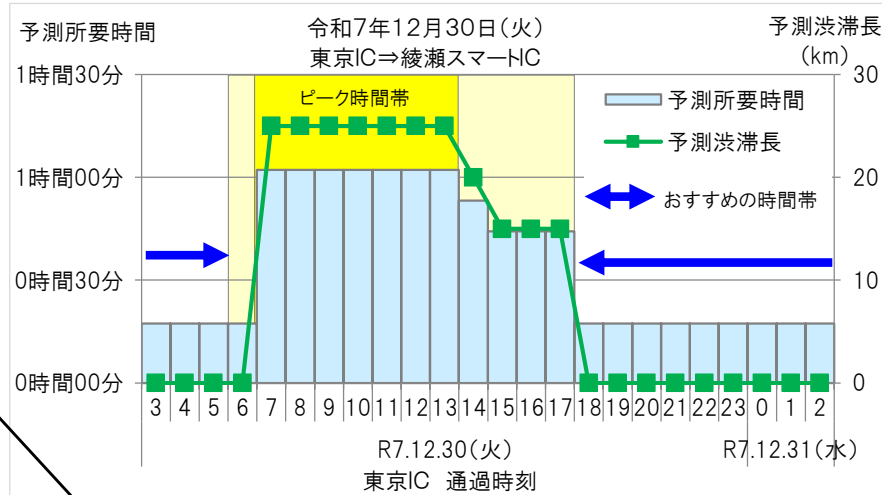
加須IC付近はゆるやかな勾配変化が連続しており無意識のうちに速度が低下しやすくなっています。速度回復表示板で速度低下ポイントをお知らせしていますので、周りの車に気をつけ速度回復をお願いいたします。



【別紙2】 特に長い渋滞の回避例

③12月30日(火) E1 東名(下り線)綾瀬スマートIC付近を先頭とする渋滞〔最大25km〕

- ◆ 東京IC ⇒ 綾瀬スマートIC区間を走行する場合、渋滞のピークは7～13時で、渋滞がない場合に比べ約4倍(約1時間)の所要時間を予測しています。
- ◆ 東京ICを6時よりも前または18時以降に通過する場合の所要時間は約15分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。



◆ 渋滞原因: サグによる速度低下

綾瀬スマートIC付近は、下り坂から上り坂に変わるサグ部があるため無意識のうちに速度が低下してしまいます。標識板で速度低下ポイントをお知らせしていますので、周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。

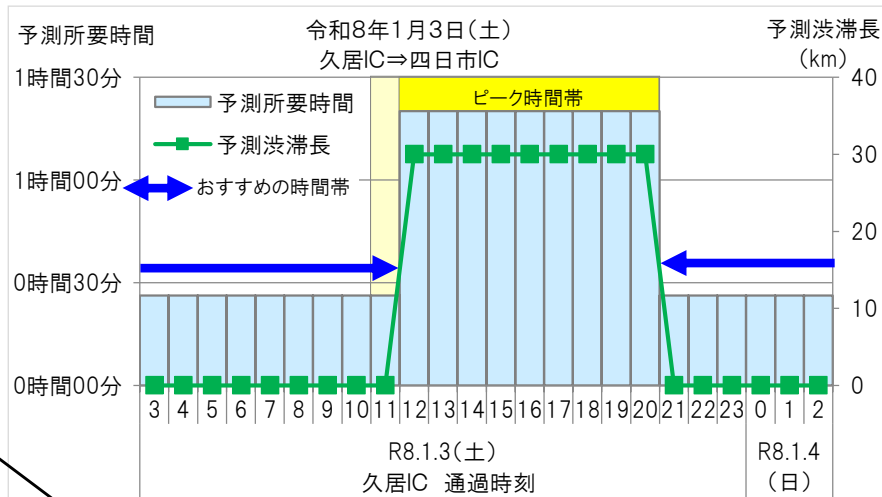
<2022年11月完成: 横浜町田ICの加速車線の延伸>



合流部の渋滞緩和のため横浜町田ICの加速車線を延伸しました。さらに、2車線ランプを分離型としスムーズな合流を可能とするためカラー舗装を施工しました。

④ 1月3日(土) E23 東名阪(上り線)鈴鹿IC付近を先頭とする渋滞〔最大30km〕

- ◆ 久居IC ⇒ 四日市IC区間を走行する場合、渋滞のピークは12～20時で、渋滞がない場合に比べ約2.5倍(約1時間20分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 四日市ICを12時よりも前または21時以降に通過する場合の所要時間は約30分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。



◆ 渋滞原因: 上り坂やトンネル部による速度低下

鈴鹿IC付近は下り坂から上り坂に変わるサグ部があるため無意識のうちに速度が低下することに加え、年末年始期間には交通が集中することから渋滞が発生しやすいポイントです。周りの車に気をつけ速度低下にご注意ください。

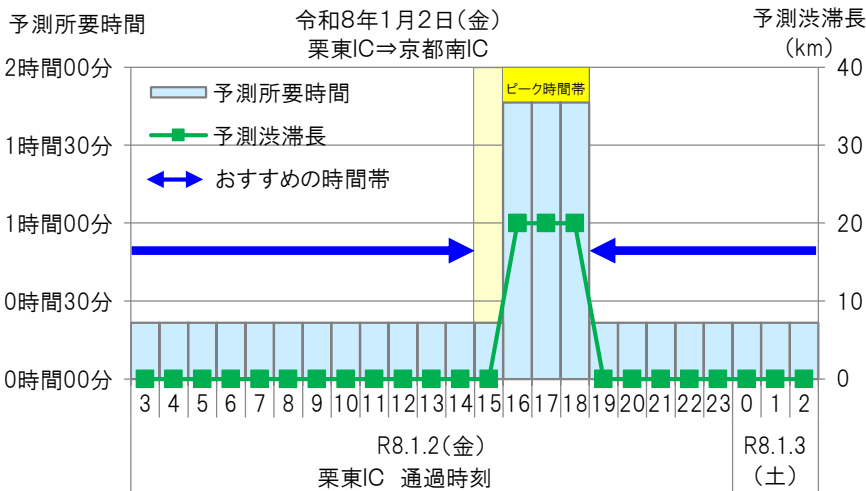


【別紙2】 特に長い渋滞の回避例

⑤1月2日(金) E1 名神(下り線)旧山科BS付近を先頭とする渋滞〔最大20km〕

- ◆ 栗東IC ⇒ 京都南IC区間を走行する場合、渋滞のピークは16～18時で、渋滞がない場合に比べ約7倍（約1時間40分）の所要時間を予測しています。
- ◆ 栗東ICを15時よりも前または19時以降に通過する場合の所要時間は約15分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。

位置図



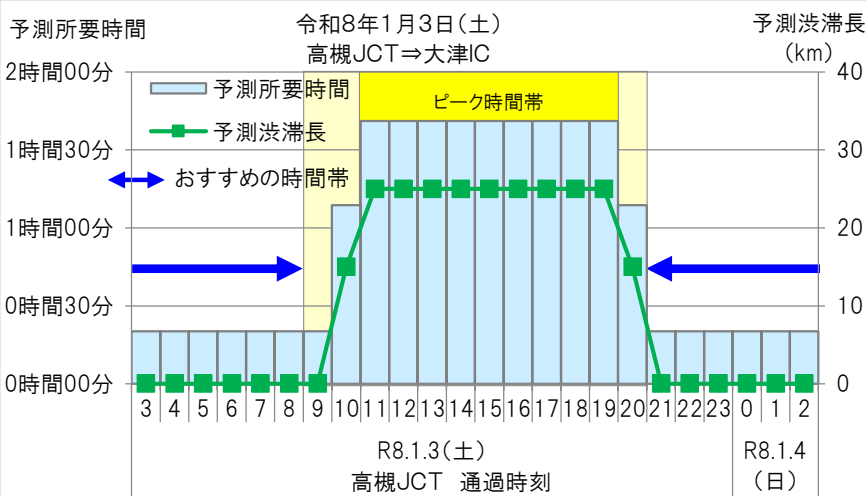
◆ 渋滞原因：サグによる速度低下

旧山科BS手前では、下り坂から上り坂に変わります。こうしたサグ部では無意識のうちに速度が低下してしまいます。大阪方面へは草津JCT、瀬田東JCTで、E1名神高速道路とE88京滋バイパスの2ルート交通情報を提供する図形情報板を設置しておりますので、ルート選択の参考としてください。

⑥1月3日(土) E1 名神(上り線)大津IC付近を先頭とする渋滞〔最大25km〕

- ◆ 高槻JCT ⇒ 大津IC区間を走行する場合、渋滞のピークは11～19時で、渋滞がない場合に比べ約5倍（約1時間40分）の所要時間を予測しています。
- ◆ 高槻JCTを9時よりも前または21時以降に通過する場合の所要時間は約20分と予測しており、これら時間帯の利用をおすすめします。

位置図



◆ 渋滞原因：大津IC・SAの分合流およびトンネル

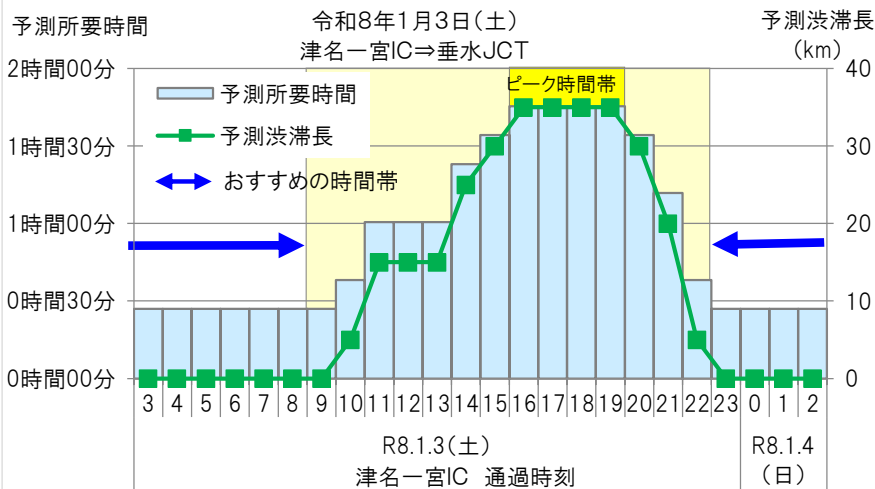
大津IC・SAでの分合流及び手前2カ所のトンネルでの速度低下により渋滞が発生します。栗東・名古屋方面へは大山崎JCTで、E1名神高速道路とE88京滋バイパスの2ルート交通情報を提供する図形情報板を設置しておりますので、ルート選択の参考としてください。

【別紙2】 特に長い渋滞の回避例

⑦1月3日(土) E28 神戸淡路鳴門道(上り線)舞子TN出口付近を先頭とする渋滞〔最大35km〕

- ◆ 津名一宮IC ⇒ 垂水JCT区間を走行する場合、渋滞のピークは16時～19時で、渋滞がない場合に比べ約4倍(約1時間45分)の所要時間を予測しています。
- ◆ 津名一宮ICを9時よりも前または23時以降に通過する場合の所要時間は約25分と予測しており、これらの時間帯のご利用をおすすめします。

位置図



◆ 渋滞原因: サグ部や長い上り坂での速度低下

淡路IC手前3km付近の下り坂から上り坂に変わるサグ部と、北淡ICから仁井TN付近までの長い上り坂(約4km)のため無意識のうちに速度が低下して発生する2ヶ所の渋滞が繋がります。渋滞の原因となるため、周りの車に気を付けて、速度低下にご注意ください。